

(案)

いのん

たの

し

い

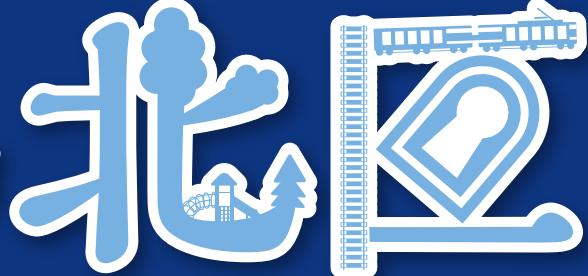
と

つな

がる

街

北区みんなのまちビジョン 【概要版】



～「たのしい」が出会い、つながり、「たのしい」で続く街～

将来像実現のため、北区の特性、課題、魅力から区民協働による地域共創のための戦略や基本方針を示します。

計画期間：令和3年度から7年度

位置づけ・策定の趣旨

- 北区の特性を活かした区民協働での地域共創の方向性を示す指針
- 「すべての人が住みたくなる街、ずっと永く住み続けたい街」を時代を越えて変わらない基本的な考え方とし、新たな時代を見据えた将来像や施策を提示

北区を取り巻く社会情勢

- 社会経済の構造が大きく変容する社会への対応
- 感染症対策（新型コロナウイルス感染症）を契機とした新しい生活様式の登場
- 甚大な被害をもたらす自然災害への対応
- 住民ニーズのさらなる複雑化、多様化
- SNSの活用によるゆるやかで新しいつながりの広がり
- 人口減少・高齢化の進展、地域社会のコミュニティ意識の衰退、地域のつながりの希薄化

北区の将来像

いろんな「たのしい」でつながる街 北区

～「たのしい」が出会い、つながり、「たのしい」で続く街～

いろんな「たのしい」体験を通じて区民の「わ（輪、和、話…）」が生まれ、協働の大きな「わ」に発展し、区民が主体的に課題を解決していくことができます。

戦 略

北区をより良くしていくための原動力「北来力（きたくりょく）」を活かし、いろんな「たのしい」をつなげます

北区の未来を創る力、北区に来た人の新しい力、北区に従来からある伝統の力

戦略A 「たのしい」ことを新しく始める

=行動のきっかけを作る

戦略B 「たのしい」が横に広がり 縦に掘り下げる視点を持つ

=つながる機会を作る

戦略C 「たのしい」で 協同の意識を醸成する

=つながりを継続させる仲間を作る

きたくりょく 「北来力：ふみだす力」の発揮

住民主体の活発な地域活動につながる力

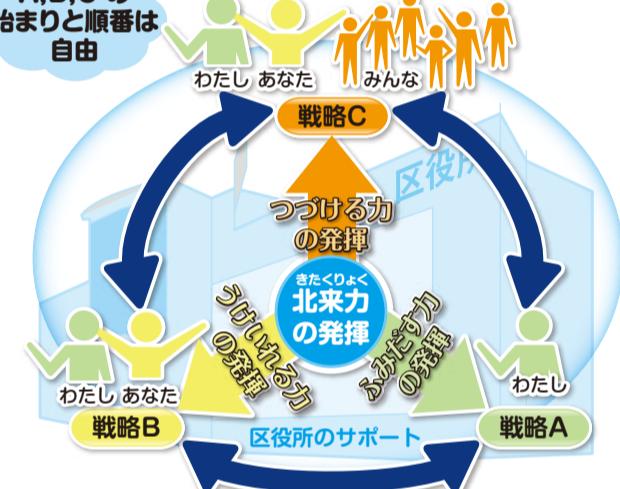
きたくりょく 「北来力：うけいれる力」の発揮

様々な人の考え方等を排除しない、
排除させない、排除されないための力

きたくりょく 「北来力：つづける力」の発揮

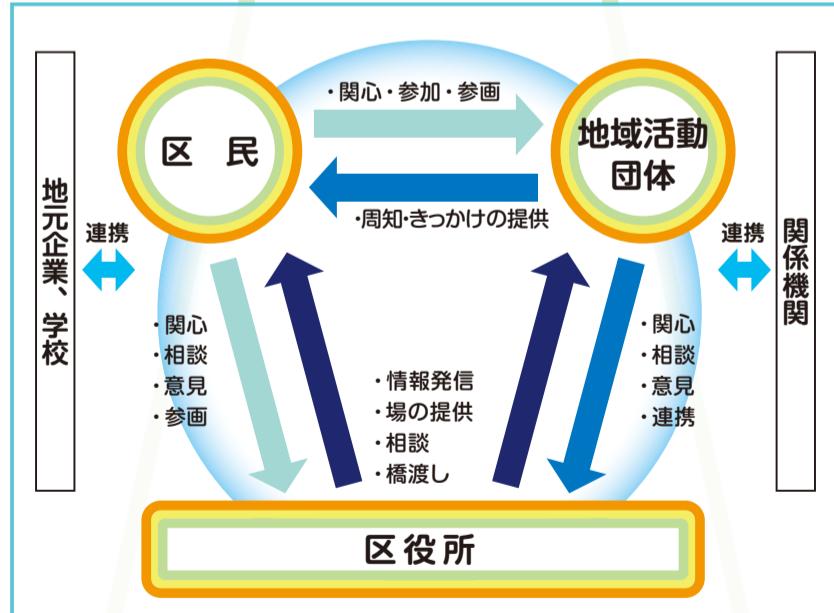
歴史・文化・伝統を大切にする
地域の仲間の力を集め、身近に感じるための
活動等を作り出しながら続ける力

【戦略のイメージ図】 A,B,C の始まりと順番は自由



実施体制

【実施体制のイメージ図】



区民、地域活動団体のみなさん、つまりあなたが、「たのしい」をキーワードに新たな一步を踏み出し、主体的な行動を広げ、続けることで良い変化が起こります。

主な北区の特性

- 住環境に大きな強みがあり、7区で最大の人口を有している
- 7区で転入者数が最も多く、市外への15歳以上通学者・通勤者の割合が最も高い
- 「堺市で暮らす人や来訪者に役立つことがしたい」「歴史文化資源を身近に感じることができる」割合が7区の中で最も高い
- 「月見祭」をはじめとする伝統行事や「いたすけ古墳」をはじめとする古墳等の文化資源がある

主な北区の課題

- 人口減少の見込み
- 防犯・防災への行動
- 子育て環境
- 地域の魅力創出と地域コミュニティの活性化

主な北区の魅力

- 通勤、通学などの交通の利便性
- 公園をはじめとする緑、自然などの豊かさ
- 古墳、街道や祭りなどの歴史的資源の豊かさ

